

まとまった雨が降らず、森の木々たちも少し元気がない中、8月の作業日も朝は天気良く暑い中のスタートとなりました。

## ☆今月の観察会

木々は元気がなかったですが、夏の森で元気がよいのがむたち。今月の観察会は、そんなむについて。担当はかみです。まずは作業小屋で、①かみかの名前②漢字の名前③抜け殻④成虫のイラストを、ヒグラ



図鑑つくれたよ～

シ・アブラゼミ・ニ仁化ミと配って、それぞれどれがどれか話し合ってもらいます。漢字の名前は、「蝸・茅蝸」・「油蟬・鳴蟬」・「蟪蛄・蜉蝣」と書かれています。いったいどれがどの漢字なのでしょう？みなさんわかりますか？答え合わせの後、「抜け殻で木と木の見分けがつくんですよ」と、ルーペをもらって、抜け殻のお腹のいちばん下の部分を見ると、確かに違いがありました！木はぷっくりとふくらんでいて、木は細い筋が見られます。この筋が、木の産卵管だそうです。これには一同「知らなかったわあ～」と感心。最後に、ルーペ片手にみんなで実際に森を歩いて、むの抜け殻探しをしました。漢字の読み方は…二つずつ、ヒグラシ・アブラゼミ・ニ仁化ミが正解でした。みなさんあっていましたか～？

## ☆作業について

①キノコブの堀り取り②クス・セイタカ退治ゲリラ隊③炭磨き④サ機械刈り⑤昼食の準備の5メニューです。

①は、増えすぎている要注意外来生物(環境省)のキノコブを地下の根から掘り起こして退治しました。重労働で汗だくでの作業でした。

②は、クス退治がメインでした。子どもたちと、ツルを切らずにどれだけ長く取れるか挑戦してみたところ、なんと5m以上のツルがとれました。

③は、竹炭に和紙を貼り、絵を描く工作を9月に行うための作業です。

④は、秋のドングリシーズンに向け、子どもたちとドングリ拾いを行うための場所をきれいに刈りました。お昼は、へまろ村の田中コックによる絶品焼そば、冷や汁、ナスとニシンの炊いたの、餃の南蛮漬けなど暑い夏でもサッといいただけるものばかりでした。絶品焼そば、冷や汁、ナスとニシンの

炊いたの、餃の南蛮漬けなど暑い夏でもサッといいただけるものばかりでした。お昼を食べ終わるか終わらないか頃から、雷と共に久しぶりに降り出した雨。しかしその雨がゲリラ豪雨。空が一瞬に



モリイコS いかだに挑戦！

して灰色になり、激しく地面をたたきつけていました。お昼からは予定していた通り、今までの遊林会の活動の写真をスライドでお見せし、懐かしさにひたっていただきました。

## ☆第4水曜日の作業について

まだまだ暑い活動日。今日のメインの活動は草刈り。森の入口付近を中心に機械刈り・手刈りにわかれて作業を行いました。入口付近は道をはさみ様子がずいぶん違います。片方は大きな木があり、いわゆる中低木はほとんどありませんので、機械刈りです。もう片方側は、日が良く当たるので、小さな子どもの木がたくさんあり、こちらのエリアは手刈りです。インターンの学生も参加し、どちらもシャツがびしょ濡れるほどの暑さのなかでの作業となりました。

お昼のメニューは食欲を誘う炊き込みチャーハン、シトウヤや冷や奴、そして絶品のかきチャスプがありました。また、8月の第四水曜日は夕方から地蔵盆があります。なので、午後からはみんなで地蔵盆の準備です。お地蔵さんが来られる森守堂のセッティング、そしてヨーヨー釣りで使うヨーヨー作りなど。ヨーヨー作りは時折失敗して、水が飛び散り、大人の歓声やら悲鳴やらが聞こえてくる賑やかな午後となりました。そして夕方からは子どもたちの声が響き、一日中、人の声が絶えない森となりました。

## ☆8月の木ままクラブ

参加者の方からは残念がられたのですが、8月は暑さ等のため月1回の活動のみとしました。8月30日 9人 とても蒸し暑い中、ナラ枯れや立ち枯れで枯れた木を7本伐採・処理しました。9月は13日、20日が活動日です

9月の作業日は

9月26日(水曜日) 週日活動 森の居酒屋は9月5日 午後7時頃～

**9月8日(第2土曜日) 9時～(遅刻可)**

**主 催 者 : 遊 林 会**

連絡先(遊林会事務局): 滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL: <http://www.yurinkai.org/> E-mail: [ikimono@e-omi.ne.jp](mailto:ikimono@e-omi.ne.jp) 森のブログは「かわべえブログ」で検索!

## ☆大阪の親子を対象にしたイベント

8月16日と17日に(財)大阪市環境事業協会さん主催の「夏休みに森へ行こう!」というイベントを、遊林会が受託して実施しました。

同協会さんと実施するイベントは冬、春に続き3度目。今回は夏休み中のため日帰りコースと一泊二日コースの2コースを同時に実施しました。いずれも大阪市内の小学1～3年生の親子が対象です。冬から3回連続で参加するという、この森の「ファン」になった親子も少なくありません。

日帰りコース(7組24人)では、網とカゴを持って森探検に出かけ、キノコを見つけたり、木の上で大きくなりつつあるドングリを発見したりしましたが、一番楽しんだのはやはり生き物つかみ!生き物を探して思いっきり網を振るという体験はなかなか大阪ではできないので、子どもだけでなく、お父さんたちも子どもの網を借りて虫つかみを楽しめました。

一泊二日コース(6組17人)は、愛東地区の農家民泊さんの協力を得て実現しました。1日目は生き物のさわり方や捕まえ方を練習し、森探検のあと、川の探検も行いました。森での活動を終え、参加者が向かった先は愛東のブルーベリー畑。自分たちでブルーベリーを摘み、ジャムを作りました。その後、愛東の農家民泊で農家体験と宿泊を楽しみ、参加者からは農家に泊まってとても良かったとの声をいただきまあいいた。2日目は再び森に来て、朝から生き物をたくさん捕まえ、その生き物の図鑑を手作りしました。自分で捕まえた生き物を、図鑑や本で調べ、特徴などを書き込んで仕上げた図鑑は、きっと夏休みの良い記念品になるでしょう。

一泊二日のイベントは、オープンして10年経つこの森で初めてのことでした。近くの愛東で農家民泊をされることなどで、今後の可能性がいろいろと開けてきたように感じます。

## ☆台湾から森の視察に

8月29日午後から3時間、台湾から来られた20人をご案内しました。国立台北大学、林務局(日本の林野庁に相当)、そして台湾で活動される6つのNPO団体のみなさんです。

数日間の限られた滞在期間中に国内各地を見学される行程の中に、この森を含めていただいたことを光栄に思います。遊林会の里山保全活動や環境学習の実施状況は国内でも胸を張れる内容ですが、通訳を介しながら熱心に質問もされた台湾のみなさんの反応を見ると、アジアでも十分胸を張れそう…?と思いました。

## ☆河辺いきものの森スタッフルーム情報

河辺の森では、夏休みに毎年インターン生を募集しているのですが、今年も元気な二人の学生が滋賀県立大学から来てくれました。仕事として

は、普段のスタッフの仕事をそのまま手伝ってもらうので、子どもたちへの対応、クイズラリーの対応、そしてイベント準備とめまぐるしい日が続きます。学生達は毎日日誌をつけ、スタッフはその日誌にコメントを書かないといけないのですが、そんなインターン生のコメントを読んでいると、森での仕事の多様性、準備の大変さ、難しさ、そして楽しさなど、初めてなりに感じたこと、考えた事がしっかりと伝わってきました。短い間でしたが、学生にとって視野の広がる体験になったと思います。

## ☆モリイコ!の子どもたち

暑い季節ですが、子どもたちは元気いっぱい。モリイコ!の4回目は「植物であそぼう」がテーマで、リケンカキヤという植物でバッグを染めました。ビー玉と輪ゴムを使い模様をつけるのですが、みんないろいろと工夫してステキなバッグを作りました。他にも、森で集めた葉っぱを切ったり貼ったりして、生き物を形作りました。この生き物は釣り遊びをするためのものなのですが、子どもによってリジカル生物だったり、宝箱だったり様々なものを作ってくれました。子どもの創造力は、さすがだなあ〜と感心させられます。

一方、モリイコ! Sの4回目は「水辺」がテーマで、自分でヤガクを切り、ヒモをつけ作った竿でザリガニ釣りを行いました。釣りは忍耐力が必要なので、じっとしていられない子にはなかなか辛い時間だったかもしれませんが、待つという経験も良し、です。午後からは、いかだ作りを行いました。ヒモで竹とタヤのチューブを固定したり、イスとなる板を固定したりして子どもたちが作りたいかだ、水に浮かべてみると…無事に浮かびました!子どもたちが10人乗っても大丈夫♪力を合わせて方向転換をするのは、子どもたちだけではどっちに漕いだらいいのかわからず難しかったですが、漕いでいる子どもたちは勇敢な顔つきでした。Sは2隊あるのですが、もう1隊は、午前中のザリガニ釣りが終わったところで、雷と雨。いかだはやむを得ず中止にし、急遽違うプログラムを行いましたが、幸い子どもたちはそのプログラムも存分に楽しんでくれました。

フィールドが野外のため、天候の急変で予定していたプログラムが実施できなくなったりしますが、今後も変更したプログラムでも存分に子どもたちに楽しんでもらえるよう、ますますプログラムの工夫が必要だと考えさせられました。

## ☆9月の作業は…

残暑の厳しさにもよりますが、9月からは午前・午後共、作業予定です。草刈りを中心にいろいろな作業を準備してお待ちしています!

**容器やコップは数に限りがあります。食器の持参をお願いします!**